

歴史を感じて

夜須⑫ニマップ

この資料は、「筑前町の歴史」、「夜須の民話と伝説」、インターネット等を引用し作成しています。



二の神社、遺跡、公民館、公園等や地域の活動を紹介します。

これからの時代、健康づくりが大切です。歴史を感じながら散歩を楽しみましょう。コロナに負けるな!

<二の由来>

二村は朝日村に属し、寛文の初年(1661年)につくられた。町は東西に並んだ十三塚を崩してつくられたので十三塚と称し、初め町の南側は夜須郡、北は三笠郡に属していた。のちに二村を合わせて一坊(まち)とし、これを村名にしたそうです。(1700年頃)

二	
神社	宝満宮
その他	郡境石 敬止義塾跡

宝満宮は、太宰府市竈門神社の祭神玉依姫(たまよりびめ)を祀る神社です。筑前町には、二、朝日、中牟田、三並などにあります。



★地名の由来や伝承等ご存じの方は、下記までご連絡ください。

お問合せ:筑前町社会福祉協議会
(筑前町篠隈373コスモスプラザ福祉館)
TEL:0946-42-4555(担当 時津、石丸)
Eメール:chikuzenshakyo@tea.ocn.ne.jp

敬止義塾跡

福岡藩士杉山三郎が明治11年頃、夜須郡二村に開いた塾です。主に漢学を教え、30人ほどの塾生が集まりました。現在その跡地には、敬止義塾跡の碑が建てられています。

敬止義塾跡の横に千手観音堂があります。そこには、真言がかかれています。

真言『おん ばさら たるまきりく』の意味は、「あなた(千手観音)は、価値の高い法の下に導く者。」という千手観音をたたえる言葉です。(ネットより)



二区マップ

宝満宮

二区グラウンド



敬止義塾跡

群境石

二区公民館

